

「天一国創建の公人になろう」

宋榮洵 総会長

全国の祝福家庭及び食口の皆様、あけましておめでとうございます。今年も宜しくお祈り致します。

祝福家庭は、神様が天地人万物創造の後、絶対・唯一・不変・永遠の神様お父様が、神様に似た絶対・唯一・不変・永遠の息子娘を創造されようと人間に責任分担を下さいました。

善悪の果を取って食わずにその戒めを守っていたならば、人間アダムとエバは生育し繁殖し地に満ちて、すべて被造物を主管する最初の完成人間として、神様を天地父母となるようにして差し上げて、神様を王のお父様(祖父)、王のお母様(祖母)となるようにして差し上げて、完成されて地上と天上を直接主管される善主管圏の世界がなされていたことでしょう。

しかしそのみ旨が成就されずに、神様は孤独、苦痛、苦難の悲しい恨の神様になられ、流離孤客になられて囹圄の身となられてしまったのですが、それは完全蕩滅復帰摂理歴史として解怨成就され、完成完結完了されて、天地人真の父母定着実体み言宣布天宙大会で全てなされ天上の道を上られて、最初に天国の門を開かれました。

私たちはその最初の完成された再臨主(真の父母)によって祝福を受けたので原罪が清算され、地上世界で愛を完成し天上世界に行って愛の神様お父様と永遠に永生する息子娘になりました。この世に生まれてこのように栄光がどこにあり、このような幸福がどこにあるのでしょうか。私たちが今や全ての事を全部なされた真の父母様の息子娘として、相続者であり代身者達です。

真の父母様は、私に(コディアックで)一日に一度ずつ遠い山を眺めなさい、とおっしゃいました。このみ言の意味は、人は遠く、高く、広く見なければいけない、という意味です。近視眼的な疎い人ではなく、遠くを見る大人になりなさい、という意味です。真の父母様は1000年後を祈禱されると語られました。私たちも1000年後を見つめながら、摂理に対処しなければなりません。

今年からは私が主人になって、摂理を導いて行かなければなりません。これが天上と地上から私たちを見て喜ばれる、真の父母様の願いであるでしょう。主人意識を持ち、真の父母様が関心を持たれる人類救援に、私も関心を持たなければなりません。投入するのも条件的な投入ではなく、全てを投入するので、伝道も祝福も私が父母の立場で、子女を生む心情で生み育てなければなりません。

それだけでなく今年(天国創建 基元節)からは、消極的が積極的に、条件が全てに、父母の心情に転換されなければなりません。信仰の大革命、僕の信仰が子女、父母の信仰に変わらなければなりません。教会も新氏族的メシヤの主人として、世界摂理も真の父母様が見せて下さった模範に似せて、私が父母様の精神を継承するという姿勢、そのような人に祝福が来ます。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2、天一国基元節までの全世界祝福家庭200日特別精誠による祈禱会が行われています。

期間:8月10日～基元節まで(2013年2月21日) 21:00～

場所:京都教会 訓読(天聖經)

3、2013年度京都教区新年出発式が行われました。

日時:1月7日(月) 10:30～

場所:京都教会

4、日本文化講演会

日時:1月20日(日) 14:00～

場所:Sun Academy 京都

5、京都亀岡教会オープン礼拝

日時:1月20日(日) 14:00～

場所:亀岡家庭文化センター

6、ヨンピョン責任者研修会

日程:1月20日(日)～22日

場所:韓国・ヨンピョンリゾート

参加対象:教区長・教区婦人代表

7、伝道3日路程

1月22日(火)～24日(木) 全食口同参

8、しあわせ講演会

毎週金曜日 14:00～ 場所:Sun Academy 京都

9、教区全体特別精誠祈禱会

毎週金曜日 21:00～22:30

多くの食口がご参加下さるよう、お祈り致します。

10、神様摂理史の責任分担解放圏完成宣布教育

日程:1/18(金)午後4時～1/22(火)正午

2/1(金)午後4時～2/5(火)正午

11、清平修練会

1/18(金)～1/21(月)、1/25(土)～1/27(月)

清平役事18周年記念清平特別大役事

2013/1/18(金)～1/21(月)

全国食口連合礼拝(真のお母様主催)

4400億絶対善霊と天使たちの総動員役事

全世界伝道大会授賞式、聖物抽選イベント

一世未婚霊人祝福式、先祖祝福式、先祖解怨式

所願成就祈禱会、大母様祈禱室祈禱会

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Kyoto Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李炯燮 牧師

教会長: 佐々木 大作 牧師

京都市右京区西院西高田町6
Tel: 075-313-0539 / Fax: 075-325-2712
E-mail: son_e2013@angel.ocn.ne.jp
京都HP: http://www.uckyoto.org/

式次第



執礼者：李炯燮教区長

司会者：佐々木大作

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 5 番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	基元節の聖酒式	
※讃 頌 聖歌 27 番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

真の父母様が歩いてこられた道は歴史的標本となる伝統であるため、その道を、皆様の生涯においても模範として歩まなければならない、真の父母様が完成されたみ旨を相続し、完結させることを誓い、実践する家庭となることを宣言するものです。

真のお父様は、去る2010年3月16日、第50回聖婚記念日を迎え、罪悪と蕩滅の「先天時代」を終了し、真の愛に立ち返って新天新地を成し遂げていく「後天時代」を宣布しました。今回の巡回路程を通して、後天時代の生活が展開することを皆様は肝に銘じなければなりません。

真の父母様の生涯路程は、自叙伝を通して皆様に全て公開され、皆様に伝えられています。今回の「天地人真の父母定着実体み言宣布天宙大会」が完結するまで、全ての皆様は、真の父母の代身者、相続者となられ、真のお父様がこの地上に生きていらっしゃる間に勝利の覇権を立てるため、生涯の必勝を記録した自叙伝と実績、与えられたみ言、これら全てのものを相続し、皆様の生涯においても、真の父母のように必ず勝利されることを願う次第です。

皆様は、真の父母様がそうであったように、皆様の周囲の全ての親族と一族にとって天上への架け橋となり、天の国に一族を案内する縦的な梯子にならなければなりません。このような真の父母の宣布を受け入れて肝に銘じ、実践することを誓ってくださるよう願います。

(天一国の基元節と私たちの希望)



統一運動

初詣「早稲田・高田馬場」聖所巡礼に350人が参加

晴天に恵まれた2013年1月1日午前10時半から約2時間半、文鮮明師の日本留学時代のゆかりの地を訪ねる初詣「早稲田・高田馬場」聖所巡礼が行われ、過去最大規模の約350人が参加しました。

スタート地点の東京・新宿の高田馬場駅前ロータリーでは、始めに金源植(キム・ウォンシク)南北統一局長が挨拶。「南北統一するためには、父母国家である韓国と日本が一つにならなければなりません。そして歴史問題を解決するためには、お父様(文鮮明師)が歩まれたところに行くしかありません」と語り、聖所巡礼の意義を説明しました。

一行は午前11時11分11秒に合わせ、全員で「億万歳」を叫び、最初の目的地である時計店「雄鶏舎」跡に向けて出発。「早稲田・高田馬場」聖所巡礼の会の増田勝会長がFMラジオを通じて行う解説に先導されながら、参加者は早稲田通りの両側の歩道を二手に分かれて歩きました。増田会長は1959年の11月頃、住所を頼りに初めて、統一教会創立の地である雄鶏舎を訪ねたその時の心境を、当時と同じ道筋を歩きながら振り返りました。

引き続き、旧戸塚警察署跡、下宿先「三橋家」跡、早稲田大学の案内は、歴史編纂委員会の井口康雄部長が担当。

その中で、井口部長は「お父様は1965年1月に22年ぶりにご来日された翌日に、三橋家を再訪されました。側近の方に、三橋家の思い出は『草餅がおいしかった』と開口一番言われ、2時間かけて下宿を捜されて、ようやくご夫人に劇的に再会されました。三橋ご夫妻は草餅が名産の栃木県のご出身でしたが、季節ごとに田舎から手作りの草餅が送られて来て、それを下宿しておられたお父様に差し上げておられました。その味と共に、下宿のお母さんの優しい思いやりの心をお父様は忘れずにおられました」と証しました。(報告＝「早稲田・高田馬場」聖所巡礼の会)

